

表の見方

「取り組み内容」…平成32年度を目標とした具体的な施策。
 「事業区分」…平成28年度において実施している施策は「継続」、特に実施時期が明確な施策については事業開始年度を記入。また、実施されていない施策は「未実施」。
 「所管課名」…実際に施策を実施する担当課名。
 「H28年度実施状況」…平成28年度における具体的な事業内容。
 「H29年度以降の具体的な実施目標」…平成28年度以降の各施策に対する具体的な目標
 「実施」…平成28年度において実施できなかった施策について「×」を記入
 「達成」…すでに目標を達成している施策について「○」を記入

【概要】平成28年度実施状況について

全352項目の具体的な施策のうち、269項目(76%)においては事業に着手しており、うち162項目については目標を達成しています。未実施の項目は73項目(27%)という結果です。目標別にみますと「目標1 実現すべき家庭の姿(実施65%)」、「目標2 実現すべき学校の姿(実施84%)」、「目標3 実現すべき地域の姿(実施84%)」、「目標4 実現すべき職場の姿(61%)」、「目標5 国際社会への協調と理解の推進(64%)」、「目標6 市民と行政一人ひとりの意識づくりの推進(実施78%)」、「目標7 推進体制の充実(実施66%)」という結果です。「目標2」「目標3」を先頭に比較的進んでおりますが、「目標4」の進捗率が最も低くなっています。今後も、男女共同参画社会の実現に向け、行政の連携を密にし、各種団体、事業者の皆様と協力して進めていきます。

基本目標1 実現すべき家庭の姿									
課題1 家庭生活への男女共同参画の推進									
施策1 性別による固定観念を植え付けず、個性を大切にしたい子育ての推進									
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由	
1	家庭教育に関する学習機会の充実及び情報提供(男性(父親)の育児、家事、介護等への参画促進と意識づくり)	未実施	秘書政策課	未実施		広報等により啓発・推進を検討する。	×		
		継続	子育て支援課	子育て広場、保育所などへの父母の参加		今後も継続していく。	○		
		継続	み保健福祉セン	マタニティセミナー、育児相談への父母の参加		マタニティセミナーの土日開催を実施し、両親そろっての参加が増加	○	○	
		実施	生涯学習課	良い生活習慣の習得等の親子授業や就学時家庭教育講習会を実施		関係部署と連携し、生涯学習としての取り組みを検討していく	○		
2	介護者の研修や学習の場の提供(家族介護教室等の充実)	継続	高齢福祉課	高齢者相談センターへ委託し、年3回介護者教室を開催。		高齢者相談センターへ委託し、介護者教室を1回実施。	○	○	
3	無償労働(家事・育児・介護等)に対するの評価と調査	未実施	秘書政策課	未実施		担当課と連携し、実施時期の検討をしていく。	×		
4	家庭教育学級開設の広報・啓発と促進	継続	生涯学習課	親子ふれあい事業及び各小学校における家庭教育学習		他部署と連携し、より充実した事業に取り組む	○	○	
5	「家庭の日」普及啓発の広報・啓発等	継続	生涯学習課	青少年育成潮来市民会議主催：市内小中学校10校へポスター募集。まちかどギャラリーにて「家庭の日」ポスター展開催		継続的な広報・啓発・促進に努める	○	○	
6	農村・漁村における生活研究の支援	未実施	産業観光課	検討中。農業経営の視点と併せた支援を考える。		関係団体と連携しながら継続的に検討を進める。	×		
7	家族経営協定の促進	未実施	産業観光課	家族経営協定締結の推進を実施		継続実施中	×		
8	女性農業士の支援	未実施	産業観光課	県普及センターと連携し、女性農業士確保を進めた。		継続実施関係機関及び団体との連携会議等を通じてとりくみ推進	×		
9	後継者育成事業への男女共同参画	未実施	産業観光課	営農支援研修に対して補助金導入		必要に応じて実施していく。	×		

施策2 家庭における健康支援の充実と推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	生涯を通じた男女の健康支援の充実と啓発 (リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)	継続	み保健福祉セン	健康相談 延べ1,919人 地区健康教室の実施 市民健康フェスタの開催	継続実施市民健康フェスタについては平成29年11月26日開催予定	○	○	
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取組に務める。	×		
2	女性講座等の開設の推進(更年期、子宮がん、 乳がん、骨粗しょう症等予防対策の推進)	未実施	総務課	未実施	担当部署との連携により取組に努める。	×		検診の受診を勧 めている。
		継続	み保健福祉セン	個別通知による受診勧奨の実施 子宮がん・乳がん医療機関検診の拡充 子宮頸がん 1,858人 体部がん 8人 乳がん×線 1,116人 超音波 1,101人	継続実施	○	○	
		未実施	生涯学習課	未実施	かすみ保健福祉センターと連携し、取り組みを検討する	×		
3	男性講座の開設の推進(男性の更年期障害対 策等)	継続	総務課	団体による「男の料理教室」開催。	継続的な広報・啓発・促進に務める。	○		
		継続	み保健福祉セン	男性限定の講座等は実施していないが、健康相談や各種健 康教室で実施	継続実施	○	○	
		未実施	生涯学習課	未実施	かすみ保健福祉センターと連携し、取り組みを検討する	×		

課題2 家庭内における暴力の根絶

施策1 配偶者・パートナー等からの暴力の根絶に向けた取り組み

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性に対する暴力防止についての意識啓発 ・DV防止法 ・ストーカー規制法 ・セクシュ アル・ハラスメント防止法等	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施	担当部署との連携により取組に務める。	○		
		継続	子育て支援課	DV防止等の広報	今後も継続していく。	○		
2	女性に対する暴力に関する調査研究	未実施	総務課	未実施	担当部署との連携により取り組みに務める	×		担当部署で行って いる。
		未実施	子育て支援課	未実施	担当部署との連携により取り組みに努める。	×		

3	相談・カウンセリング等体制の整備(人権相談を含む)	継続	市民課	家庭内でのDV相談等、研修への職員参加等体制整備に努める。人権相談は、人権擁護委員との連携・広報・HPでの周知	多への職員参加等体制整備に努める。人権相談は、人権擁護委員と	○	○	
		継続	総務課	相談内容によって、各部門が行っている各種相談を紹介する体制をとっている。	担当課室の充実をはかり、相談業務を確立したい	○		
		継続	子育て支援課	男女共同参画総合相談の運営。第2・第4木曜日午後1時～5時相談員2名体制で実施。	今後も継続していく。	○		
4	県婦人相談所等公的機関や他市町村との連携・情報交換	継続	子育て支援課	県主催で開催される会議へ出席し、県・他市町村との情報交換・連携を強化。	今後も継続していく。	○		
5	乳幼児や高齢者虐待等の根絶に向けた体制の推進	継続	子育て支援課	要保護児童対策地域協議会により、関係機関の共通認識と連携を図り、児童虐待等の対策を検討実施。	今後も継続していく。	○		
		継続	み保健福祉セン	育児相談、乳幼児健診、乳児全戸訪問等で虐待も視野に入れて実施することや、市要保護児童対策地域協議会並びに包括支援センターとの連携	育て支援課、高齢福祉課、社会福祉課と連携し虐待予防に努めてい	○	○	

課題3 多様なライフスタイルに対応する支援

施策1 仕事と家庭の両立支援・子育て支援体制の整備

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	仕事と家庭・地域活動の両立支援と働き方の見直しの推進と啓発	継続	子育て支援課	子ども・子育て支援事業計画を作成し、アンケート調査から見直しの推進と啓発を実施。	今後も継続していく。	○		
		継続	秘書政策課	各種団体へのセミナー等の広報。	継続的な広報・啓発・促進に務める。			
2	家庭学級講座の推進	実施	生涯学習課	親子給食・親子料理教室等を実施し、家庭教育における「食育」を実施	継続的な広報・啓発・促進に努める	○		
		未実施	み保健福祉セン	未実施	必要性について検討	×	×	
3	子育てに関する相談・支援体制の整備と充実	継続	子育て支援課	家庭児童相談室・子育て広場で相談、支援を実施。	今後も継続していく。	○		
		継続	み保健福祉セン	育児相談を年72回実施	継続実施	○	○	
		継続	学校教育課	産休、育休が取得しやすい環境である。	引き続き環境整備を推進する。	○	○	
		実施	生涯学習課	家庭教育学級と並行し、相談機会を充実	今後も、担当部署との連携により取り組みに努める	○	○	
4	保育所、幼稚園、学童クラブの充実・子育て広場等事業の支援	継続	子育て支援課	学童クラブ・子育て広場実施	今後も継続していく。	○		
5	男女がいいきと働くモデル事業の紹介と広報	継続	秘書政策課	広報掲載なし。	担当課との連携により、情報提供と啓発を行う。	×		
6	高齢者による子育て支援	継続	高齢福祉課	ファミリーサポートセンターへの高齢者会員登録実施。シルバー人材センターによる家事援助サービス実施。	への高齢者会員登録数：65歳以上44名：活動された方10名・今後も	○	○	

基本目標2 実現すべき学校の姿								
課題1 男女共同参画社会の視点に立った学校教育全体を通じた指導の充実								
施策1 教育現場における人権尊重の視点にたった実態の調査研究等の推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	学校現場における男女共同参画社会の推進と実態調査研究	継続	学校教育課	研修参加等、広く人権意識の啓発に努めている。	引き続き啓発に努める。	○	○	
2	男女共同参画社会の視点を考慮した教材や指導方法等の手引きの作成や活用と見直し	継続	学校教育課	人権尊重の意識に立った指導を行っている。	引き続き教材や手引きの工夫に努める。	○	○	
3	男女混合名簿の継続と推進	継続	学校教育課	混合名簿導入済	継続する。	○	○	
4	家庭科授業必修の推進と充実	継続	学校教育課	必修化済み	継続する。	○	○	
5	男女共同参画の理念に関する保護者の理解と啓発・促進	未実施	学校教育課	29年度以降に検討	他の所管課との連携によって対応する。	×		他課との連携体制が必要。単独での実施は難しい
6	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点を盛り込んだ小・中学校における性教育の充実	継続	学校教育課	養護教諭を中心とした性教育を実施し、医師による講演会等も行っている。	継続する。	○	○	
		継続	み保健福祉セン	小中学校生に対し思春期教室の開催(4カ所395人参加)	小中学校からの依頼に応じ実施(1カ所49人参加)	○	○	
7	国際社会の理解と学習の充実	継続	学校教育課	小学校における総合的な学習の時間を活用している。	継続する	○	○	
		継続	産業観光課	休止状態であった国際交流協会を再興し、具体的事業を開始した。	キュー交流会やハロウィンパーティー参加などにとり組みを進めると	○		
8	幼児期を含めた全教育課程の人権尊重教育・男女平等教育・指導の充実	継続	学校教育課	人権尊重の理念の元、重点的に取り組んでいる。	引き続き、内容の充実を図る。	○	○	
9	健全な食生活を実現する能力を養成する食育の推進	継続	学校教育課	食生活に関する指導は日々行っている。	栄養教諭を中心に家庭と連携した食育に努める	○	○	
		継続	産業観光課	農業体験を通じた食育教育の実施 水稲田植・稲刈り体験交流会の実施	業体験を通じた食育教育の実施水稲田植・稲刈り体験交流会の実	○		
		継続	み保健福祉セン	食生活改善推進員による栄養改善事業活動を年221回、延べ2,717人に実施	継続実施	○	○	
10	理工系分野への女性登用拡充のため教育の推進	未実施	学校教育課	小中学校では、幅広い知識の取得を目指している。	予定なし	×		取組内容の見直しが必要

課題2 教職員への人権・男女共同参画社会についての取り組みの推進								
施策1 人権・男女共同参画社会の形成と教育・指導の推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	教職員の男女平等意識の形成の学習機会の充実	継続	学校教育課	女性の割合も多く、意識の形成が図られている。	引き続き、意識啓発に努める	○	○	
2	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点を盛り込んだ小・中学校における性教育の充実	継続	学校教育課	養護教諭を中心とした性教育を実施し、医師による講演会等も行っている。	継続する		○	
		継続	み保健福祉セン	小中学校生に対し思春期教室の開催(4カ所395人参加)	小中学校からの依頼に応じ実施(1カ所49人参加)	○	○	
3	発達段階に対応できる心の教育の充実	継続	学校教育課	スクールカウンセラー、心の相談員を配置し対応している。	引き続き充実に図る。		○	
4	障害児教育の実施と指導教職員研修の機会の充実	継続	学校教育課	特別支援教育に積極的取り組んでいる。	引き続き、教育内容の充実に図る。		○	
5	校務分掌規程における男女共同参画の推進	継続	学校教育課	女性の割合が高く、参画はなされている。	継続する		○	
6	校務決定過程における女性教職員参画の促進	継続	学校教育課	女性の割合が高く、参画はなされている。	継続する		○	
課題3 学校現場における男女共同参画を推進								
施策1 学校現場における男女共同参画を推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	学校公開授業の推進と学校施設の開放促進	継続	学校教育課	11月を中心に学校公開を実施している。	PTA,地域人材を活用した授業に取り組む		○	
2	体育館の夜間開放の推進	継続	学校教育課	広く地域に解放している。	引き続き有効活用に努める。		○	
		継続	生涯学習課	学校の体育施設(使用)については、上・下半期に分けて利用者会議を行ない調整をしている。	次年度以降も更なる夜間開放の充実に向けて広報及び支援に努める		○	
3	学校教育への指導助言者の充実	継続	学校教育課	全校に学校評議員配置。	継続する。		○	
4	学校現場でのセクシャル・ハラスメント防止対策の推進	継続	学校教育課	「4ない運動」の推進により防止に努めている。	各種通知等により防止に努める		○	
5	教育相談事業の充実 ①教育相談室(適応指導教室の充実) ②心の教室相談員の充実 ③スクールカウンセラーの活用	継続	学校教育課	教育視線センターを中心に、教育相談及び不登校児童生徒の学校復帰の支援を強化した。	庭、教育委員会(教育支援センター)が連携し、不登校等の問題解消		○	

6	男性保育士・男性教諭等の積極的な登用	継続	総務課	保育士や幼稚園教諭を募集する際には、男女の区別をしない。	今後も区別なしに募集する。	○	×	
		継続	子育て支援課	保育士や幼稚園教諭を応募する際は、男女を区別をせずに応募受付している。	今後も継続していく。	○		
7	学校運営・学校行事・PTA活動等すべての教育活動における男女共同参画参画の推進	継続	学校教育課	多くの活動分野で女性の参画がなされている。	引き続き参画を促す。		○	
		未実施	生涯学習課	未実施	関連部署と事業について検討していく	×		
8	奨学金制度に関する情報提供	継続	学校教育課	学校に対し各種奨学金制度を通知している。	広報等を活用し広く周知を図る		○	

基本目標3 実現すべき地域の姿

課題1 男女共同参画の視点に立った地域社会活動等の推進

施策1 コミュニティへの男女共同参画

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女共同参画チャレンジ支援事業の推進・女性の起業家支援・再就職支援	継続	秘書政策課	各種団体へのセミナー等の広報。	継続的な広報・啓発・促進に務める。			
		継続	産業観光課	性別にとらわれず、商工会と連携して起業・創業支援を推進した	継続実施中			
2	地域活動における女性の参画の促進と支援	継続	秘書政策課	各種団体による地域活動への参加。	担当部署との連携により広報・啓発に務める。			
		継続	生涯学習課	各種団体による地域活動への参加。	関連部署との連携により取り組みに努める		○	
3	地域リーダーの養成	未実施	秘書政策課	平成27年度以降に検討する。	女性の参画についての研修を行い、啓蒙を図っていく。	×		
4	地域の事業や決定過程への女性の参画	未実施	秘書政策課	平成27年度以降に検討する。	女性の参画についての研修を行い、啓蒙を図っていく。	×		
5	女性の消防団への参画の推進	継続	総務課	女性消防団組織済み(団員:8名)	継続的な広報・啓発・促進に務める。	○	○	
6	男性のための意識啓発事業の推進	継続	総務課	団体による「男の料理教室」開催。	継続的な広報・啓発・促進に務める。	○		
7	地域ぐるみで人権に関する意識啓発の推進・女性に対する暴力防止についての意識啓発(DV防止法・ストーカー行為防止規制法・セクシュアル・ハラスメント防止等)・人権教育の推進	継続	生涯学習課	人権教育研修会の開催(8月19日開催、参加者304名)	継続的な人権教育に努める。		○	
		継続	子育て支援課	人権教育研修会への参加。DV防止等の広報。	ホームページ等により広報啓発していく。	○		
		継続	市民課	人権擁護委員による、人権教室の実施(人権教育の推進) 太原小学校→生徒15名(関係者8名) 日の出中学校→生徒71名(関係者15名)	引き続き関係各課と連携し人権教育の推進に努める。	○	○	
		継続	総務課	教育委員会と共催で人権に関する研修会を開催するとともに、各団体が主催する研修会へ参加	会、子育て支援課、秘書政策課等と連携し、啓発や広報を積極的に	○		

施策2 ボランティア・NPOへの参画								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	ボランティア活動の啓発・拠点の充実	継続	秘書政策課	社会福祉協議会の中にボランティアセンターが設置されている。	関係課と連携し広報啓発に努めていく。			
2	ボランティア・NPO活動の促進	継続	秘書政策課	ホームページにより情報提供している。	関係課と連携し広報啓発に努めていく。			
3	ボランティア活動に関する情報提供・相談窓口の設置	継続	社会福祉課	社会福祉協議会の中にボランティアセンターが設置されている。	平成30年3月に策定予定の地域福祉活動計画内にも盛り込む。	○	○	
4	住民ボランティア活動への参画促進	継続	社会福祉課	社会福祉協議会の中にボランティアセンターが設置されている。	平成30年3月に策定予定の地域福祉活動計画内にも盛り込む。	○	○	
5	生涯学習ボランティアの推進	継続	生涯学習課	各種団体による地域活動への参加。	担当部署との連携により取り組みに努める		○	
施策3 自立を支える学習の機会や福祉の充実								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	地域で行う男女共同参画の推進事業(リーディングプロジェクト)	未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取組に努める。	×		
2	地域における子育てサークル活動・ネットワークの設置と支援	継続	子育て支援課	現在、子育てサークルとしては自エサークルとして複数団体が活動しており、県インターネットに情報提供を行い活動団体として登録している。また、イベント開催等の情報共有を子育て支援センターのホームページに掲載している。	今後も継続していく。	○		
		継続	生涯学習課	2つの子育てに係る自主サークルに館の無料使用を認めている	今後も継続していく		○	
3	環境学習事業の推進	継続	環境課	1)ごみの分別講座(6回) 2)クリーンセンター見学受入(8件)	1)等々実施ごみの分別講座 2)ク	○	○	関係各所との良好な連携
4	障害者就業・生活支援センターの充実	継続	社会福祉課	かしま障害者就業・生活支援センターまつぼっくりとの連携しながら民間の作業所等障害者の就業の機会を推進していく。	援センターまつぼっくりとの連携しながら民間の作業所等障害者の就	○	○	
施策4 消費者への自立支援の取り組みへの推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	情報提供と啓発	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページで随時情報掲載を行う。	担当課との連携により、情報提供と啓発を行う。		○	
		継続	産業観光課	各種広報媒体を活用した情報提供と啓発活動を推進した。	継続実施。必要な情報をタイムリーに発信することに留意する。			
2	消費生活に関する相談	継続	産業観光課	消費生活センターで相談を継続実施。相談時間延長による機能強化実施。	継続実施。相談員対象学習会受講によりレベルアップを図る。			
3	消費生活の指導者や消費者団体等の養成と支援	継続	産業観光課	潮来市消費者リーダー連絡協議会において、研修会や講演会を実施。	継続実施。消費者リーダー連絡協議会の支援に努める。			

施策5 福祉の充実									
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由	
1	保健福祉情報システムの構築	継続	高齢福祉課	高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づき、引き続き介護保険サービスを中心とした高齢者施策の充実、取り組みの強化を図る。また、介護保険事業の拡充のために地域包括支援センターを拠点に、介護予防事業を推進。	高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画に基づき、事業を実施して	○	○		
		継続	社会福祉課	福祉の充実 かすみ保健福祉センターとの連携					
		未実施	み保健福祉セン	未実施	必要性について検討	×	×		
2	民生委員・児童委員の地域活動の促進	継続	社会福祉課	事務局として自主運営活動の補助及び支援	社会福祉協議会をはじめとする各機関と連携しながら取り組んでいる	○	○		
3	交通バリアフリーの推進	継続	都市建設課	歩道のバリアフリー化推進(新設改良工事) ①潮来駅立兼線(潮)1級10号線 L=600m ②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m ③牛堀中学校通学道路(牛)2級4号線 L=400m ④須賀曲松下道路(潮)1655号線 L=1,100m ⑤点字ブロック	②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m③牛堀中学校通学道	○	×	新設改良工事であるため、整備達成までの期間(調査設計・用地購入・工事)がかかる。	
		未実施	総務課	関係部署と協議しながら、推進する。	関係部署と協議しながら、推進する。	×		財政面が課題	
4	建築物におけるバリアフリーの推進	継続	都市建設課	—	動等円滑化基準に適合させる義務があります。(県の取り扱い)市は	×	×	一部の管理施設ではバリアフリー化を行っているが、未実施の施設では必要に応じて検討する。	
		未実施	総務課	関係部署と協議しながら、推進する。	関係部署と協議しながら、推進する。	×		財政面が課題	
課題2 多様なライフスタイルに対応する子育て支援									
施策1 地域で実施する子育て支援活動の推進と整備									
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由	
1	子育て支援体制の充実と子どもを安心して生み育てられる環境の整備 ① 子育てネットワークの活動支援 ② 子育て支援団体活動の支援 ③ 学童クラブの充実 ④ 一時預かり、緊急保育の整備と充実 ⑤ 保育所整備の充実 ⑥ 男性保育士の採用(官民への働きかけ) ⑦ 保育士対象の男女共同参画研修の実施 ⑧働く女性の母性健康管理の啓発	継続	子育て支援課	学童クラブ、一時預り、緊急保育、男性保育士の採用等の呼びかけ実施中。 ①②は、県インターネットへ情報提供登録	今後も継続していく。	○			
		継続	総務課	担当部署との連携により取り組みに務める。	担当部署との連携により取り組みに務める。	○			
		継続	健福祉センター	母子手帳交付時、マタニティセミナー、乳児全戸訪問、育児相談、幼児健診の際に実施。 (育児相談72回実施 1歳6ヶ月児健診202人受診 3歳児健診181人受診)	継続実施	○	○		
2	子育て相談業務の充実 ① 子育てサークルの育成 ② 高齢者による子育て支援	継続	高齢福祉課	地区運動会や社会福祉大会等に高齢者が参加することにより、園児等との交流を行っている。高齢者がファミリーサポートセンターのサポーターとして、子育てに関する相談に応じている。	関係各課と連携し取組に努める。	○	○		
2		継続	子育て支援課	関係課との連携により自主サークルの育成とネットワークづくりに努めた。	今後も継続していく。	○			

課題3 生涯における健康支援								
施策1 男女の生涯にわたるライフステージに応じた健康保持と学習機会の提供								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	思春期の性に関する相談と学習の機会の充実	継続	み保健福祉セン	小・中・高校生に対し思春期教室の開催(5カ所554人参加)	頼に応じ実施(1カ所49人参加)平成29年12月に中学校1カ所、高校	○	○	
		継続	学校教育課	担任、養護教諭を中心とし性教育を実施している。	引き続き正しい性知識の取得に努める。		○	
		未実施	秘書政策課	特に実施なし。	担当部署との連携により取組に努める。	×		
2	年代(青年期・更年期・老年期等)に応じた健康管理と学習会の充実	継続	み保健福祉セン	健康相談 実施者数 1,919人 ウォーキング大会(5回開催) ヘルスウォーキング連合会チーム登録数43 会員数347人	継続実施	○	○	
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取組に努める。	×		
3	妊産婦の健康支援(健康診断・妊産婦保健指導の充実)	継続	み保健福祉セン	妊婦健康診査 14回実施 マタニティセミナーの実施(年12回)	継続実施マタニティセミナーについては土日開催を実施	○	○	
4	性感染症に関する正しい知識の普及	継続	み保健福祉セン	中・高校生に対し思春期教室を開催(4カ所504人)	頼に応じ実施(1カ所49人参加)平成29年12月に中学校1カ所、高校	○	○	
5	住民健診の重要性の周知と推進	継続	み保健福祉セン	生活習慣病予防健診・特定健診や各種がん検診などの実施	継続実施	○	○	
施策2 スポーツ・レクリエーション活動の男女共同参画								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性指導者の育成	継続	秘書政策課	各種団体への研修会、セミナー等の広報。	継続的な指導者育成に努める。			
		未実施	生涯学習課	未実施	推進を検討していく	×		
2	スポーツ・健康教室・講座の開設	継続	生涯学習課	各種スポーツ教室等の広報及び支援(各専門部による審判講習会及び教室の実施)	今後も継続していく		○	
3	障害者団体の育成、スポーツ、レクリエーションの充実	継続	社会福祉課	団体の育成、各種施策を実施。	団体の育成、各種施策を実施。	○	○	
4	高齢者の積極的な社会参加と健康・生きがいづくり支援	継続	高齢福祉課	シルバー人材センターをとおして、高齢者の就業機会の拡大、生きがいの充実を図り、また健康いきいき体操による日常の健康維持、高齢者団体の育成により生きがいづくりの施策を実施。(悠々塾参加者・述べ1,607人)(高齢者クラブ連合	高齢者団体の行事参加促進、悠々塾開催等により生きがいづくり支	○	○	
		継続	生涯学習課	高齢者の積極的参加への広報及び支援(グラウンド・ゴルフ大会には258名参加)	今後も継続していく		○	
5	スポーツ少年団活動の支援	継続	生涯学習課	各種スポーツ少年団の広報及び支援(認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会への参加呼びかけ)	次年度以降も更なる事業の充実に努める		○	
施策3 高齢者の日常生活の支援								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	地域包括支援センター設置と地域ケア体制の充実	継続	高齢福祉課	福祉・保健・医療等の関係者、近隣者やボランティア等と連携し、地域社会で取り組む効率的な施策を提供。	福祉計画における高齢者等実態調査結果を基に、今後も効率的な施	○	○	

2	老人介護等の実態調査等	継続	高齢福祉課	民生委員によるひとり暮らし高齢者調査、高齢者総合相談センター事業による相談業務の拡大、社会福祉協議会での地域自立生活支援事業により、高齢者介護等の実態調査を効果的に推進。	ひとり暮らし調査・高齢者総合相談センターの相談業務など継続的	○	○	
3	介護予防の推進と基盤整備(地域支援事業の推進)	継続	高齢福祉課	地域包括支援センターが中心となり、介護予防教室を実施し、介護予防に関する普及啓発を行った。	ターが中心となり、介護予防教室を実施し、介護予防に関する普及	○	○	
4	高齢者の積極的な社会参加の推進	継続	高齢福祉課	福祉・保健・医療等の関係者、近隣者やボランティア等と連携し、高齢者の積極的な社会参加を目指し地域社会で取り組む効率的な施策を提供。(シルバー人材センター登録者236名)	協議会・シルバー人材センターと連携し、今後も社会参加の推進に	○	○	
		継続	生涯学習課	各種スポーツの広報及び支援	今後も継続していく		○	
5	認知症高齢者支援対策の推進	継続	高齢福祉課	徘徊のみられる認知症の高齢者の方を介護している家族を支えるために、徘徊探知機(GPS)を貸し出し、24時間体制で徘徊高齢者の居場所を早期に把握する家族支援、認知症サポーター養成の推進、介護予防事業を実施(おたまの体操)	今後も継続して認知症高齢者支援を行っていく。	○	×	今後、認知症ケアパス作成予定。
6	高齢者に配慮したまちづくりの推進	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページで随時情報掲載を行う。	担当課との連携により、情報提供と啓発を行う。		○	
		継続	高齢福祉課	高齢者の社会参加や生きがいづくりに資する施策、また、地域包括支援センターや高齢者総合相談センターでの相談業務を行い、適切な福祉サービスの利用を支援することにより、引き続き高齢者に配慮したまちづくりを推進。	今後も継続して推進していく。	○	○	
		継続	都市建設課	歩道のバリアフリー化推進(新設改良工事) ①潮来駅立業線(潮)1級10号線 L=600m ②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m ③牛堀中学校通学道路(牛)2級4号線 L=400m	②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m③牛堀中学校通学道	○	×	新設改良工事であるため、整備達成までの期間(調査設計・用地購入・工事)がかかる。

基本目標4 実現すべき職場の姿

課題1 雇用の場における男女平等の確保

施策1 雇用の場における男女の均等な機会と待遇の確保

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女雇用機会均等法、育児・介護休業法の周知徹底	継続	産業観光課	各種広報媒体を活用した情報提供を通じて周知徹底を図った。	継続実施。必要な情報をタイムリーに発信することに留意する。			
2	事業所等における就業状況等実態の把握	未実施	秘書政策課	未実施	必要に応じ実施していく。	×		
3	中小企業のための低金利融資制度の充実	継続	産業観光課	信用保証制度による融資認定の実施。	継続実施中。金融機関を通じて随時受付対応			
4	労働条件の情報提供や相談体制の充実	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供と相談事業の案内を実施。	継続実施中			
5	中小企業退職金制度の加入促進	継続	産業観光課	関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を進めた。	継続実施。周知チラシ等の配布。			
6	女性の積極的な登用等に関する企業・事業所等への啓発	継続	産業観光課	関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を進めた。	継続実施中			
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により広報・啓発に務める。	×		

施策2 多様な働き方を可能にする雇用環境の整備

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女が働きやすい環境づくりセミナーの開催	未実施	産業観光課	未実施	関係機関によるセミナー等の開催案内を継続実施する。	×		
2	女性のための労働相談窓口の設置	継続	産業観光課	ハローワークとの連携で相談窓口を設置して雇用相談を行っている。	継続実施中			
3	短時間正社員などの質の高い多様な働き方の普及啓発	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を行った。	継続実施中			
4	労働時間短縮やフレックスタイム制導入に対する啓発	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を行った。	継続実施中			
5	パートタイム労働、派遣労働対策の総合的な推進のための情報提供	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を行った。	継続実施中			
6	在宅勤務等、新しい就業形態等に係る施策の推進のための情報提供	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を行った。	継続実施中			

7	フリーター対策の啓発	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて啓発を行った。	継続実施中			
課題2 家庭と地域、仕事と家庭の両立支援の環境整備と充実								
施策1 男性の育児休暇・休業の支援と推進(社会的評価を高めていく等)								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	仕事と家庭の両立をテーマにした学習会の開催	継続	産業観光課	国や県主催によるワークライフバランス等の講習会・学習会などへ参加呼びかけを行った。	継続実施中			
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取組に務める。	×		
2	男女がいきいきと働くためのロールモデルの紹介と推進	未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により広報・啓発に務める。	×		
3	育児休暇・休業、介護休暇、ボランティア休暇等の推進	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて推進を図った。	継続実施中			
4	昇給・昇格男女格差是正改善措置(女性管理職の登用の啓発)	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を進めた。	継続実施中			
5	ノーマル残業デー運動の促進	継続	総務課	毎週水曜日、金曜日のノーマル残業デー実施	毎週水曜日、金曜日のノーマル残業デー実施	○	○	
課題3 就職・再就職への支援								
施策1 特に女性のための就職・再就職への支援体制の充実								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女共同参画の視点に立った職業能力開発の情報提供	継続	産業観光課	広報資料利用による広報啓発活動実施した。	ワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供			
2	ハローワーク(職業安定所)等との連携	継続	産業観光課	連携して各種事業等を進めている。	継続実施ハローワーク主催説明会等へ職員派遣			
		継続	総務課	職員採用の際等に情報を共有している	担当部署との連携により取組に務める。	○		
3	ひとり親家庭の親への就業支援	継続	産業観光課	ハローワークや福祉事務所と連携して、ひとり親家庭も視野に入れた就業支援を実施している。	継続実施中			
		継続	子育て支援課	母子支援員による就労支援と情報提供。	今後も継続していく。	○		
4	職業相談・職業紹介等、女性の再就職先支援のための情報収集・提供	継続	産業観光課	ハローワークや福祉事務所と連携して情報収集と提供を行っている。	継続実施中			
5	就職・再就職支援のための講座の開催	継続	産業観光課	茨城労働局やハローワーク主催による各種講座の案内を進めた。	継続実施中			
		継続	生涯学習課	潮来市立図書館にビジネス支援コーナーを設置並びに就職無料相談会を茨城県鹿行地区就職支援センターの協力により毎月第4水曜日に開催、定期講座でのパソコン講座を開催。	次年度以降も更なる事業の充実に努める		○	
6	女性の再雇用に関する事業主への啓発	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を行った。	継続実施中			
7	中高年齢者の職業相談の実施	継続	産業観光課	相談窓口を設置して雇用相談を行っている。	継続実施中			

8	二一ト対策の啓発	継続	産業観光課	二一トに限定せず、総合的な労働相談として取扱う。	継続実施中			
課題4 自営業における男女共同参画の促進								
施策1 自営業者における男女共同参画の推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	商業・農業・漁業における男女共同参画の推進	継続	産業観光課	農業・商業経営改善の視点から男女共同参画の推進を進めた。	継続実施中			
		継続	産業観光課	農業・商業経営改善の視点から男女共同参画の推進を進めた。	継続実施中			
2	農村・漁村における生活研究の支援	継続	産業観光課	重複(1-1-1、6)				
3	家族経営協定の促進	継続	産業観光課	重複(1-1-1、7)				
4	女性農業士の支援	継続	産業観光課	重複(1-1-1、8)				
5	後継者育成事業への男女共同参画	継続	産業観光課	重複(1-1-1、9)				
6	女性農業委員の推進と支援	継続	農業委員会	女性農業委員現実(1名)	女性農業委員現実(1名)			
7	女性起業家の育成 ①潮来市元気アッププランの推進 ②潮来市元気アップチャレンジ事業の啓発	継続	産業観光課	元気アッププラン事業終了。性別問わず新規就業・起業家育成への取り組みを進める。	継続実施			
8	多様な担い手を確保するための啓発	継続	産業観光課	商工会と連携して創業起業講座実施	継続実施商工会や関係機関と連携して担い手確保を進める。			
9	関係機関の役員への積極的格差是正措置の啓発	継続	産業観光課	ハローワーク並びに関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を進めた。	継続実施中			
10	商業・農業・漁業における労働時間の短縮の啓発	継続	産業観光課	農業・商業経営改善の視点から労働時間短縮啓発を進めた。	継続実施中			
課題5 職場におけるあらゆる暴力防止対策の推進								
施策1 多様化する暴力的行為の防止対策推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	セクシュアル・ハラスメント防止についての意識啓発	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施 各個別調査後、個別面接の実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	
2	パワー・ハラスメント防止についての意識啓発	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施 各個別調査後、個別面接の実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	
3	モラル・ハラスメント防止についての意識啓発	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施 各個別調査後、個別面接の実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	

基本目標5 国際社会への協調と理解の推進

課題1 国際社会への参画促進

施策1 国連や国際社会の動向の情報提供の機会と推進

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	国際社会への積極的参加と理解と交流の推進	継続	産業観光課	国際交流協会の事業を通じて推進を図った。	継続実施中			
2	男女共同参画社会の国際的条約等の周知推進	継続	産業観光課	関係機関と連携して各種広報媒体によって情報提供を通じて普及啓発を進めた。	継続実施中			
3	国際会議等への積極的参加の推進と支援	未実施	産業観光課	未実施	必要に応じて実施していく	×		
4	海外派遣事業等への市民参加の推進と支援	継続	産業観光課	各種広報媒体によって情報提供を行った。	継続実施中			
5	外国人と市民の交流の促進	継続	産業観光課	国際交流協会の事業を通じて推進を図る	継続実施中			
6	国際交流に関する情報収集及び促進	継続	産業観光課	県や近隣自治体、県国際交流協会を通じて情報収集を進めた。	継続実施中			

課題2 国際的協調と理解

施策1 国際的協調と理解への取り組み

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	英語教育や国際理解教育の充実	継続	学校教育課	中学校にALT4名配置。小学校にもALT1名を派遣している。	継続する		○	
2	民間の国際交流団体等(NGO、NPO)の支援	継続	産業観光課	国際交流協会事業を通じて行ったほか、情報提供を行っている。	継続実施中			
3	世界諸都市との交流促進	新規	産業観光課	オリ・パラホストタウン事業により、台湾との交流を進めている。	継続実施中			
4	ホームステイ・学生親善大使事業の実施	未実施	学校教育課	実施していない。	予定なし	×		実施する事業に入っていない
5	中学生の海外派遣研修事業の推進	未実施	学校教育課	平成29年度以降に検討する	台湾との交流の為、派遣事業前の事前視察団の派遣実施	×		平成21年度に休止の方針がたったが平成29年度から実施の準備に入る
6	国際理解のための講座の実施	未実施	生涯学習課	小学校の教育課程に英語教育導入のため中止	小学校の教育課程に英語教育導入のため中止	×		
7	人づくりを通じた国際協力の推進	継続	産業観光課	国際交流協会事業を通じて推進を図った。	継続実施中			

施策2 市内在住外国人への支援								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	外国人のために日本語講座の開設	継続	産業観光課	国際交流協会と連携し、民間団体ポプラで日本語教室開設	継続実施中			
		未実施	生涯学習課	未実施	担当部署との連携により取り組みに努める	×		
2	外国人相談業務の整備・充実	継続	産業観光課	国際交流協会で実施する他、県の国際交流協会等を案内	継続実施中			
3	外国人のための広報・広聴業務の推進	継続	秘書政策課	ホームページに言語表示済。広報紙の外国語表示は未実施。	担当課と連携し、広報広聴の取り組みに努める。	×		
4	外国語による公共表示の推進	継続	秘書政策課	ホームページに言語表示済。観光パンフレットに一部外国語表記。	必要に応じ、外国語表記可能なものを精査し進める。		○	
5	外国語による情報提供	継続	秘書政策課	ホームページに言語表示済。観光パンフレットに一部外国語表記。	必要に応じ、外国語表記可能なものを精査し進める。		○	
課題3 国際平和・地球環境保全への貢献								
施策1 国際平和・地球環境保全への理解と推進								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	国際平和・地球環境保全に関する展示等の開催	未実施	秘書政策課	未実施	担当課との連携により、取り組みに努める。	×		
		未実施	環境課	未実施	1)公共施設、各種イベント等で実施	×		人員不足
2	地球環境問題の啓発	継続	環境課	1)家庭排水浄化推進協議会事業(通年) 2)環境に関するキャンペーンの実施	業(通年) 2)環	○	○	関係各所との良好な連携
3	環境に配慮した施策の推進	継続	環境課	省エネキャンペーンの実施(7月、12月実施)	省エネキャンペーンの実施(7月、12月実施)	○	○	関係各所との良好な連携
4	国際的治安維持の推進	H19～	総務課	市国民保護計画に基づき対応する。	市国民保護計画に基づき対応する。	○		
5	テロリスト対策の情報提供	H18～	総務課	市国民保護計画に基づき対応する。	市国民保護計画に基づき対応する。	○		

基本目標6 市民と行政一人ひとりの意識づくりの推進

課題1 多様なライフスタイルに対応する子育て支援

施策1 行政で実施する子育て支援活動の支援と整備

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	子育て支援体制の充実と子どもを安心して生み育てられる環境の整備 ① 子育てネットワークの活動支援 ② 子育て支援団体活動の支援 ③ 学童クラブの充実 ④ 一時預かり、緊急保育の整備と充実 ⑤ 保育所整備の充実 ⑥ 男性保育士の採用(民間への働きかけ) ⑦ 保育士対象の男女共同参画研修の実施 ⑧ 育児講座、相談(男女対象)の充実 ⑨ 働く女性の母性健康管理の啓発 ⑩ 乳幼児の健康診査の実施 ⑪ 小児救急医療体制の充実 ⑫ 乳幼児医療費の充実	継続	子育て支援課	①～⑥各種施策を実施。	今後も継続していく。	○		
		継続	み保健福祉セン	⑧ 育児相談・マタニティセミナーの開催(父母対象) ⑨ 母子手帳交付時、マタニティセミナー、乳児全戸訪問時等で実施 ⑩ 無料で2回実施 ⑪ 鹿嶋市夜間小児救急診療所の開設(鹿嶋市への補助負担)	⑧についてはマタニティセミナーの土日開催で両親そろっての参加	○	○	
2	子育て相談業務の充実 ① 児童相談員、母子相談員の充実 ② 子育てサークルの育成 ③ 高齢者による子育て支援	継続	子育て支援課	①、②各種施策を実施。	今後も継続していく。	○		
3	子育てサポーター制度の支援 ・ファミリーサポートセンターの設置の促進	継続	子育て支援課	実施中。	今後も継続していく。	○		

課題2 職場における人権尊重の推進と啓発

施策1 人権・同和教育・社会的性別(ジェンダー)の推進

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	セクシュアル・ハラスメント防止についての意識啓発	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	
2	職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止に向けた取り組みの促進	継続	総務課	コンプライアンス・ハラスメント研修を実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	
3	セクシュアル・ハラスメント防止関連資料や情報の収集と提供	未実施	秘書政策課	未実施	担当課との連携により、取り組みに努める。	×		
		継続	総務課	各個別調査後、個別面接の実施	各部署との連携により周知・啓発に務める。	○	○	
4	人権・同和教育・社会的性別(ジェンダー)の啓発	継続	総務課	教育委員会と共催で人権に関する研修会を開催するとともに、各団体が主催する研修会へ参加する。	定期的な開催を行う。	○		
		継続	生涯学習課	人権教育研修会の開催(8月19日開催、参加者304名)	人権教育研修会の開催(8月18日開催、参加者213名)		○	
5	青少年を取り巻く有害環境の浄化促進	継続	生涯学習課	7月と11月に青少年団体による有害広告物当の撤去作業実施、また青少年育成潮来市民会議HPから茨城県条例や有害情報を提供	有害広告物当の撤去作業実施、また青少年育成潮来市民会議HPが		○	

課題3 メディアにおける男女共同参画の視点と人権尊重の働きかけ									
施策1 メディアにおける男女共同参画の推進、人権尊重の取り組み									
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由	
1	男女共同参画の視点に立った広報と広聴活動の推進	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページに随時関連情報の掲載を行った。	今後も継続していく。		○		
2	各種メディアに対する働きかけの実施	未実施	秘書政策課	未実施	担当課との連携により、メディアへの周知を行う。	×			
3	メディア・リテラシーの向上のための啓発普及の推進	未実施	秘書政策課	未実施	担当課との連携により取り組んでいく。	×			
4	公的な広報・出版物等に対するガイドラインの策定	未実施	秘書政策課	未実施	関係課との連携により取り組んでいく。	×			
5	情報教育の推進	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページに随時関連情報の掲載を行った。	今後も継続していく。		○		
		継続	学校教育課	インターネットを活用し情報教育に取り組んでいる。	引き続き推進する。		○		
		継続	生涯学習課	学校等でのメディア教育の実施及び青少年育成潮来市民会議HPからの情報提供	継続して推進していく		○		
施策2 政策方針決定過程への女性の参画拡大									
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由	
1	審議会・委員会等各分野の政策決定過程の女性登用拡充と促進(目標数値30%)各課への啓発・周知の徹底	未実施	秘書政策課	実施なし	審議会・委員会設置の際の女性登用率アップに向け取り組む。	×			
		継続	総務課	選挙管理委員会4名(女1名, 男3名) 公平委員会3名(男3名) 公文書開示委員会5名(女1名, 男4名) 固定資産評価審査委員会3名(男3名) 安全衛生委員会(女2名, 男17名)	今後、更に女性委員の登用を図る。		○		
		継続	総務課	選挙管理委員会4名(女1名, 男3名) 公平委員会3名(男3名) 公文書開示委員会5名(女1名, 男4名) 固定資産評価審査委員会2名(男2名)	今後、更に女性委員の登用を図る。		○		
		継続	市民課	人権擁護委員 2/5→40% 国民健康保険運営協議会委員 2/12→17%	政策決定過程の女性登用拡充を検討(任期終了時)		○	○	国民健康保険運営協議会委員は30%達成していない
		継続	高齢福祉課	潮来市地域包括支援センター運営協議会委員(14人:男性9人・女性5人)	年2回開催予定。7月に1回開催		○	○	
		継続	環境課	1)潮来市廃棄物減量等推進協議会(男性15名、女性12名)女性44%	推進協議会 (男性15名)		○	○	
		未実施	都市建設課				×		
		継続	学校教育課	教育支援委員会45%、学校給食センター運営委員会27%	段階的に比率を引き上げ、35%を保持、達成に努める。			○	
		継続	生涯学習課	各種審議会・委員会への積極的な登用の実施。(社会教育委員会・公民館運営審議会 28%・図書館協議会 55%・文化財保護審議会 0%)	積極的な女性登用の推進			○	
		継続	農業委員会	女性の意見を踏まえた意思決定(女性農業委員1名/12名(8.3%))	踏まえた意思決定(女性農業委員1名/12名(8.3%)) 任期満了時に				

2	市における女性職員の採用について促進	継続	総務課	採用試験において男女の区別をせず募集し、採用している。	今後も区別なしに募集する。	○	×	
3	市における女性管理職の登用について促進(目標数値30%)	継続	総務課	58名(女9名, 男49名)	女性管理職の登用について, 更に進めていく。	○	×	
5	市における女性職員の能力開発の促進と充実	継続	総務課	能力開発について, 男女の区別はしていない。	職員研修の充実を図る。	○	○	
6	昇給昇格男女格差是正改善措置(女性管理職の登用の啓発)	継続	総務課	昇給については, 男女間の格差はない。	女性管理職の登用について, 更に進めていく。	○	○	

施策3 エンパワメントのための女性教育・学習活動の充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性の学習及びチャレンジ支援	継続	総務課	女性リーダー育成研修に参加	関係機関との連携により実施に努める。	○		
2	女性のエンパワメント・女性リーダーにつながる学習機会と情報提供の充実	継続	総務課	女性リーダー育成研修に参加	関係機関との連携により実施に努める。	○		
3	男女共同参画に関する社会教育の充実	継続	総務課	女性リーダー育成研修に参加	関係機関との連携により実施に努める。	○		
4	高度情報通信ネットワーク社会に対応する教育の充実	継続	秘書政策課	ホームページ, メルマガ講習会(職員向け)	今後も講習会など、内容を充実させる。		○	
		継続	総務課	財政課と連携し職員研修を実施	関係各課との連携により実施に努める。	○		
5	女性の政治参画への促進	未実施	総務課	未実施	関係各課との連携により実施に努める。	×		
6	男女共同参画の研修	継続	総務課	基本的に研修は担当課で必要に応じて開催をしている。	担当課等と連携し, 充実した研修体制の検討を行う。	○	○	

課題4 女性のチャレンジ支援策の推進と生涯における健康支援

施策1 チャレンジ支援策を推進

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性のチャレンジ支援策情報提供の推進	継続	秘書政策課	各種団体へのセミナー等情報の提供	積極的な情報の提供。			
2	就職・再就職の支援のための情報提供	廃止	産業観光課	重複(4-3-1、5)		-		
3	起業等支援策充実のための情報提供	廃止	産業観光課	重複(3-3-1、1)		-		
4	更年期の対策として、相談と学習の充実	未実施	み保健福祉セン	未実施	生涯学習課と連携し必要性について検討	×	×	
5	性差医療(専門外来)の推進と充実 ・男性専用診療、女性専用診療の実現と推進	未実施	み保健福祉セン	未実施	生涯学習課と連携し必要性について検討	×	×	
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取り組みに務める。	×		

6	年代に応じた相談と学習の機会の充実	継続	み保健福祉セン	健康相談 延べ1,919人	継続実施	○	○	
		未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取り組みに務める。	×		

施策2 入札制度への男女共同参画の視点を導入

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	市の業者登録、入札参加資格申請における男女共同参画推進状況のチェック項目の導入	未実施	財政課	検討中	検討中	×		電子入札の導入等入札制度見直し中のため
2	入札の際に、業者が男女共同参画の施策を企業として取り入れていることを考慮する。(男女雇用機会均等法、育児休暇、育児・介護休業制度の導入、子育て支援等)	未実施	財政課	検討中	検討中	×		電子入札の導入等入札制度見直し中のため

施策3 高齢化社会に配慮した施策と介護支援体制の充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	介護サービスの充実と基盤整備	継続	高齢福祉課	第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき介護保険法に沿った円滑な事業の実施を行った。	介護保険法に沿った円滑な事業の実施を行っていく。	○	○	
2	介護保険事業の円滑な実施	継続	高齢福祉課	介護保険法に規定される事業の円滑な実施を行った。	介護保険法に規定される事業を行っていく。	○	○	
3	介護保険制度の情報提供	継続	高齢福祉課	法改正など変更事項がある場合は速やかに広報などを通じ情報提供を行った。	など変更事項がある場合は速やかに広報などを通じ情報提供を行	○	×	10月以降の情報提供は随時、行なっていく予定。
4	認知症高齢者支援対策の推進	継続	高齢福祉課	認知症見守り事業及び徘徊時に位置検索ができる端末の利用を支援する徘徊高齢者家族支援サービス事業を引き続き推進した。	今後も利用者の増加に伴い、サービス事業を引き続き推進する。	○	○	
5	高齢者に配慮したまちづくりの推進	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページに随時関連情報の掲載を行った。	担当課との連携により、広報・啓発に努める。		○	
		継続	高齢福祉課	高齢者の社会参加や生きがいづくりに資する施策を推進し、また、地域包括支援センター事業や高齢者総合相談センター事業を実施して充実した相談業務を行い適切な福祉サービスの利用を支援することにより、引き続き高齢者に配慮したまちづくりを推進した。	今後も継続し、推進していく。	○	○	
		継続	都市建設課	歩道のバリアフリー化推進(新設改良工事) ①潮来駅立兼線(潮)1級10号線 L=600m ②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m ③牛堀中学校通学道路(牛)2級4号線 L=400m ④須賀曲松下道路(潮)1655号線 L=1,100m ⑤点字ブロック	②牛堀中学校通学道路(牛)3143号線 L=340m③牛堀中学校通学道	○	×	新設改良工事であるため、整備達成までの期間(調査設計・用地購入・工事)がかかる。

施策4 ひとり親家庭への支援と充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	相談(母子自立支援員)の充実	継続	子育て支援課	母子自立支援に関する相談は市の支援員と県の自立支援プログラム策定員が連携し、就労・生活相談を中心にひとり親家庭の母又は父の自立促進を図る。	今後も継続していく。	○		

2	母子・寡婦福祉資金貸付の充実	継続	子育て支援課	主に児童の進学に伴う学費の相談が多いため、今後も国の制度に基づきひとり親家庭の自立を支援するとともに、制度の周知と利用促進を図る。	今後も継続していく。	○		
3	母子寡婦福祉連絡会活動の充実	継続	子育て支援課	会員の情報交換の場、交流の場として、また、母子寡婦の地位の向上に向けて活動。	今後も継続していく。	○		
4	児童扶養手当市単独の支給の推進	未実施	子育て支援課	単独事業実施なし	ひとり親家庭の児童扶養手当の推進	×		
5	母子家庭・父子家庭医療費助成の充実	継続	市民課	広報等を通じて制度の普及	今後も継続していく。	○		

施策5 障害者の日常生活支援

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	小規模・共同作業所の運営支援	継続	社会福祉課	潮来市心身障害者福祉センター(ワークス)、NPO法人れいめい、社会福祉法人 誠仁会 メイプルの地域生活支援事業の実施を支援していく。	ワークス)、NPO法人れいめい、社会福祉法人 誠仁会 メイプルの地域	○	○	
2	障害者就業・生活支援の充実	継続	社会福祉課	関係機関(ふれあい潮来・鹿島育成園・グッドライフ・れいめい・ポブラ)との連携を深めて実施。	れあい潮来・鹿島育成園・グッドライフ・れいめい・ポブラ)との連携を	○	○	
3	障害者生活運営ホームの運営支援	廃止	社会福祉課	法改正により廃止	法改正により廃止	-		
4	入所施設の整備と充実	継続	社会福祉課	広域行政機関と連携しながら検討	広域行政機関と連携しながら検討	○	○	
5	補装具・日常生活用具給付の充実	継続	社会福祉課	障害者総合支援法に基づき実施する。	障害者総合支援法に基づき実施する。	○	○	
6	フォーラム等の開催時は手話、要約筆記奉仕員の派遣	継続	社会福祉課	地域生活支援事業の一環として実施。	地域生活支援事業の一環として実施。	○	○	
7	ホームヘルプサービス・デイサービスの充実	継続	社会福祉課	障害者総合支援法に基づき実施。	障害者総合支援法に基づき実施。	○	○	
8	療育相談の充実	継続	社会福祉課	養護学校等関係機関と連携を図る。また、地域生活支援事業の一環として実施。	校等関係機関と連携を図る。また、地域生活支援事業の一環として	○	○	
9	障害児教育と指導教職員研修の充実	継続	学校教育課	特別支援教育推進体制事業を実施中。	引き続き事業に取り組み、効果の高い支援体制を構築する。		○	

課題5 男女共同参画意識の浸透

施策1 男女共同参画に関する情報収集と分析

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	市民意識調査等の実施	未実施	秘書政策課	未実施	必要に応じ調査を行う。	×		
2	男女共同参画に関する広報啓発と情報提供	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページで啓発イベントの周知を行った。	担当課との連携により、広報・啓発に努める。		○	
3	「男女共同参画社会」という用語の周知	継続	秘書政策課	ホームページにより周知。	継続して広報・ホームページ等により周知に努める。			
4	男女共同参画月間の実施	未実施	秘書政策課	未実施	27年度以降に国・県の強化月間に合わせ実施の検討をする。	×		
5	男女共同参画宣言都市サミットの参加及び開催	未実施	秘書政策課	H26は未実施	H27年度以降取り組みに努める。	×		
6	男女共同参画基本条例の周知	継続	秘書政策課	ホームページへの掲載。	ホームページへの掲載。			

7	男女共同参画基本計画の推進と普及	継続	秘書政策課	庁内において各施策の進捗状況を調査し普及を図った。	庁内において各施策の進捗状況を調査し普及を図る。			
8	男女共同参画啓発誌の充実と普及	継続	秘書政策課	H26は発行せず	年1回継続的に発行する。(第8号まで発行済)			
9	地域福祉基本計画の策定	継続	社会福祉課	平成25年3月計画策定、ボランティア活動の推進	36年3月まで6年間の潮来市地域福祉計画及び潮来市地域福祉計画	○	○	
10	国民年金制度の普及	継続	市民課	情報収集と国民年金制度の普及に努めた。	国民年金制度の制度改正について情報収集し、年金相談の充実を図る	○	○	

基本目標7 推進体制の充実

課題1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

施策1 審議会・委員会等への積極的な登用

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	審議会・委員会等の委員の公募による登用の促進(30%)	継続	総務課	公募できる審議会・委員会等については、積極的に公募するよう各課に働きかける。	審議会・委員会等については、積極的に公募するよう各課に働き	○		
2	女性の積極的な登用等に関する企業・事業所等への啓発	廃止	産業観光課	重複(4-1-1、6・4-2-1、4)		-		
3	女性の人材発掘と情報収集	継続	秘書政策課	男女共同参画ネットワーク連絡会の活用。	継続して実施。			

施策2 市民ネットワークの充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	各種団体のネットワーク化の支援	継続	秘書政策課	各種団体への情報提供。	積極的な情報の提供。			
2	各種団体の育成の支援	継続	全庁	各種団体への支援。	積極的な情報の提供。			
3	各種団体の各種事業調整と情報提供	未実施	秘書政策課	未実施	担当課との連携により、取り組んでいく。	×		
4	NGO・NPOのネットワーク化の支援	継続	秘書政策課	各種団体への情報提供。	積極的な情報の提供。	×		

施策3 企業支援策の充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性のチャレンジ支援のためのネットワーク環境整備	継続	産業観光課	性別にとらわれず、商工会と連携して起業・創業支援を推進した	継続実施中			
		未実施	秘書政策課	未実施	関係部署との連携により取り組んでいく。	×		

課題2 庁内推進体制の充実

施策1 条例・計画の適切な進行管理

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女共同参画推進本部の設置・運営	未実施	秘書政策課	未実施	関係各課との連携により取り組んでいく。	×		
2	潮来市男女共同参画基本条例・計画の積極的進行管理	継続	秘書政策課	庁内において各施策の進捗状況を調査し普及を図る。	庁内において各施策の進捗状況を調査し普及を図る。			

3	男女共同参画システムづくりの推進(専任担当課・室設置)	未実施	秘書政策課	未実施	組織について関係部署と連携し検討する。	×		
4	男女共同参画支援センターの実現	未実施	秘書政策課	未実施	他の施設との併設も含め検討する。	×		
5	計画進行管理と市民等への公表	継続	秘書政策課	H25実施事業について、各施策の進捗状況を調査し、ホームページに公表。	引き続き実施する。			
6	男女共同参画苦情処理委員会の設置	未実施	秘書政策課	未実施	担当部署との連携により取り組みに務める。	×		
7	行政内部における積極的格差是正措置の推進	未実施	秘書政策課	未実施	関係部署との連携により取り組みに務める。	×		
8	女性人材情報の収集と女性リーダー育成	継続	秘書政策課	リーダーセミナー等の参加推進により女性リーダーの育成に努めた。	今後も関係部署との連携により取り組みに務める。			
9	男性の育児休暇・休業取得率の促進(平成26年度までに育児休業取得率を男性10%、女性80%にすることをめざしていく。)	継続	総務課	男性3人中1人取得(33.3%) 女性3人中3人取得(100%)	更に、取得促進を図っていく。	○	○	

課題3 職員人材育成の充実

施策1 男女共同参画に関する職員研修の充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	女性の職員の管理監督者としての人材育成	継続	総務課	男女の区別なく研修等の機会を提供している。	男女の区別なく研修等を行い、人材の育成を推進していく。	○	○	
2	管理職として必要な資質向上のための研修の実施	継続	総務課	男女の区別なく研修等の機会を提供している。	男女の区別なく研修等を行い、人材の育成を推進していく。	○	○	
3	女性の人材育成をめざす研修機会の提供	継続	総務課	男女の区別なく研修等の機会を提供している。	男女の区別なく研修等を行い、人材の育成を推進していく。	○	○	

課題4 市政への男女共同参画

施策1 市政に関する取り組み

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	男女共同参画審議会、男女共同参画ネットワーク連絡会等の開催	継続	秘書政策課	審議会 H26は未開催。ネットワーク連絡会 随時開催。	継続して実施。			
2	市政に関する広聴	継続	秘書政策課	市長へのたより、市長とどこでもミーティングの開催	継続して実施、内容の充実を図る。		○	
3	市政に関する講座の開催(男女共同参画公開講座)	継続	秘書政策課	広報紙、ホームページで啓発イベントの周知を行った。	担当課との連携により取り組んでいく。		○	
4	各種広報媒体を通じた広報	継続	秘書政策課	広報いたこ、情報版の発行。HP、メルマガの充実	さらに内容の充実を図る。		○	
5	市民懇談会の充実(まちづくり懇談会・市長と語る午後のひととき等)	継続	秘書政策課	市政報告会を実施(各地区訪問)	さらに内容の充実を図る。		○	
6	市政モニター充実	未実施	秘書政策課	未実施	実施時期を検討していく。	×		
7	市政への提言機会の充実	継続	秘書政策課	広聴事業にて実施	継続して実施、内容の充実を図る。		○	
8	パブリック・コメント手続きの推進	未実施	秘書政策課	未実施	必要に応じ、パブリックコメントを実施する。	×		

施策2 男女共同参画に関する取り組み								
番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	事業所・団体・地域等への女性の積極的参画の支援	未実施	秘書政策課	未実施	関係部署との連携により取り組みに務める。	×		
2	ファミリー・フレンドリー企業(事業者)の推進と表彰	未実施	秘書政策課	未実施	関係部署との連携により取り組みに務める。	×		
3	男女共同参画講座の開催	未実施	生涯学習課	未実施	講座開催の検討	×		
		未実施	秘書政策課	未実施	開催の検討及び関係部署に働きかけを行っていく。	×		
4	女性セミナー・女性学級の開催	未実施	秘書政策課	未実施	開催の検討及び関係部署に働きかけを行っていく。	×		
5	リーダー育成等の支援と充実	継続	秘書政策課	各種団体等へのセミナー・研修会等の情報提供。	継続して実施。			
		継続	総務課	男女の区別なく研修等の機会を提供している。	男女の区別なく研修等を行い、人材の育成を推進していく。	○	○	
6	勤労者が参加しやすい学習機会の提供	継続	生涯学習課	公民館講座の開催	継続推進		○	
7	一時保育付きの講座やフォーラム等の開催	継続	生涯学習課	ファミリーサポートセンターで対応	継続推進		○	
8	各種団体・企業等への学習活動の支援	継続	生涯学習課	公民館部屋等の貸出で対応	開催の検討		○	
9	生涯学習・リカレント教育の推進	未実施	生涯学習課	未実施	事業について検討	×		
10	放送大学の受講に関する情報提供と支援	継続	生涯学習課	窓口での情報提供	積極的な情報提供		○	
		継続	秘書政策課	庁舎内において、パンフレットの配布。	継続して実施していく。		○	
11	青少年の体験活動等の充実	継続	生涯学習課	青少年育成潮来市民会議主催の「青少年のつどい」開催の支援	積極的な活動の支援		○	
	民間教育事業との連携	実施	生涯学習課	水戸ヤクルトの出前授業による「食育」教育を実施	継続して推進していく	○		
		継続	学校教育課	大学や民間団体との事業連携を行っている。	民間事業者、NPO等の活用を拡充する。		○	
13	高度情報通信ネットワーク社会に対応した教育の推進	継続	学校教育課	H12から学校インターネット事業に取り組んでいる。	ハード・ソフト両面で整備に努める。		○	
		継続	生涯学習課	公民館講座(パソコン講座)の開催	継続推進		○	
14	現代的課題に関する学習機会の充実	継続	生涯学習課	公民館講座(衣食住のエコ講座)の開催	継続推進		○	
		未実施	秘書政策課	未実施	関係部署との連携により取り組みに務める。	×		

15	学習成果の適切な評価	未実施	秘書政策課	未実施	実施時期を検討していく。	×		
16	保育所、幼稚園、学童クラブの充実・子育て広場等事業の支援	継続	子育て支援課	認定子ども園、民間学童クラブの施設・備品整備助成。保育所、幼稚園、学童クラブ、子育て広場の環境整備。	今後も継続していく。	○		

課題5 相談体制・相談業務の充実

施策1 男女共同参画の視点での相談業務の充実

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	市民相談窓口の一元化	未実施	秘書政策課	未実施	庁内体制整備を関係課と検討していく。	×		
2	市民相談の充実	継続	秘書政策課	スピード対応室において、市民からの相談要望に対応。	今後も、関係課と連携し充実を図る。		○	
3	人権・行政相談の充実	継続	総務課	相談内容によって、各部門が行っている各種相談を紹介する体制をとっている。	担当課室の連携を図り、相談体制の充実を行う。			
		継続	秘書政策課	行政相談の実施 相談件数33件	引き続き実施し、相談体制の充実を図る。		○	
		継続	市民課	特設人権相談所の開設は、人権擁護委員 5名にて年6回実施	人権擁護委員と連携し相談体制の充実を図る	○	○	
4	カウンセリング等体制の整備(人権相談を含む。)	継続	秘書政策課	研修会等に参加し、相談人のスキルアップを図った。	引き続き実施し、相談体制の充実を図る。		○	
		継続	市民課	特設人権相談所の開設 年6回 相談件数 9件 場所 津知公民館	引き続き特設人権相談所を開設し、広報等での周知の充実を図る。	○	○	
5	家庭児童相談の充実	継続	学校教育課	家庭・夫婦問題に起因して、児童生徒に不利益が生じないよう連携して対応に当たっている。	関係機関が連携し、相談体制を充実させる。		○	
		継続	子育て支援課	実施中。	今後も継続していく。	○		
6	男女共同参画総合相談窓口業務の充実 (セクシャル・ハラスメント、モラル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等含む)	継続	子育て支援課	実施中。	今後も継続していく。	○		

施策2 他関係機関との情報交換と連携

番号	取り組み内容(H32年度目標)	事業区分	所管課名	H28年度実施状況 (具体的な事業・数値等があれば記入)	H29年度以降の具体的な実施目標	実施	達成	実施できない理由
1	警察署との情報交換と連携	継続	総務課	常に、交通及び防犯において、情報交換等を行っている。	今後も、交通及び防犯の情報交換等を密に行っていく。			
		継続	子育て支援課	児童虐待並びにDV相談で連携	今後も継続していく。	○		
2	県婦人相談所等公的機関・民間団体との連携	継続	子育て支援課	県主催で開催される会議へ出席し、県・他市町村との情報交換・連携を強化。 鹿行管内での行政、医療機関等で情報交換、連携を強化している。	今後も継続していく。	○		
3	国、県、他自治体等との情報交換と連携	継続	総務課	国・県等からの情報を活用。	情報交換を積極的に行い、適切な対応ができるように努める。			
		継続	子育て支援課	児童相談所鹿行分室、県こども家庭課、近隣市町村との情報交換、研修等連携	今後も継続していく。	○		